

令和4年度 参加無料 教職員等消費者教育セミナー

～すぐ役立つ、すぐ使える 消費者教育の最新情報～

授業例の実践報告や教科に関わらず**役立つ情報**をお伝えします！

消費者教育に役立つ**最新情報**を提供します！

即活用できる**学習教材**を紹介・体験します！

日程・テーマ

7月25日（月） ネット・スマホ

7月26日（火） 悪質商法・金融経済・実践報告

7月27日（水） 法・持続可能な社会

7月28日（木） 金融経済・悪質商法・消費者教育

8月 4日（木） 消費者教育・食・環境

※埼玉県環境科学国際センターを見学

※**全講座無料**で、各日1コマから受講できます

（ただし、8月4日（木）は1日通しての参加のみの受付になります）

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、一部の講座について中止
若しくはオンラインにて実施となる場合があります。

各講座の詳細は次のページへ

★令和3年度受講された方のうち、
約93%が「**活用できる**」と回答！



成人年齢引下げに伴い、若年層に注意喚起が必要だと感じていたので、本講座の情報を授業に取り入れるなど積極的に活用していきたい。（悪質商法）



ルールの決め方やトラブル事例など、具体的でよかった。課金トラブル等、保護者への啓発にすぐに生かせる内容だった。（ネット・スマホ）

主催：埼玉県消費生活支援センター 埼玉県教育委員会

共催：埼玉県金融広報委員会

後援：金融広報中央委員会

対象：県内の全小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教員（教科不問）及び職員、
その他消費者教育に携わる方

申込：希望講座を電話・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。
受付申込順（お申し込み者全員に参加可否をご連絡します）

会場

◆埼玉会館 7B会議室【7月25日(月)、26日(火)、27日(水)、28日(木)】
(さいたま市浦和区高砂3-1-4 JR浦和駅から徒歩6分)

◆埼玉県環境科学国際センター【8月4日(木)】
(加須市上種足914 JR鴻巣駅からバス15分「環境科学国際センター」下車)

お申込み
お問合せ先

埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当
電話：048-261-0995 FAX：048-261-0962
E-mail：m4308776@pref.saitama.lg.jp

★定員 各講座 30名

《 セミナープログラム 》

《 7月25日(月)【ネット・スマホ】会場:埼玉会館7B会議室 》

NO	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	サイバー空間の悪意や作為に惑わされないネットとの付き合い方 ～将来Society5.0で活躍する子どもたちのために～	GIGAスクール構想による情報端末を活用した授業や学習で学んだ子どもたちが、将来インフラとなった情報技術のリスクやトラブルを理解するとともに、積極的に活用し活躍できるようになるために、ネット上でのふるまい方や考え方など基本的な付き合い方について学校や家庭での指導のヒントを提供します。	一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 常務理事・事務局長 吉岡 良平 氏
②	13:00 ～ 14:45	子どものゲーム、うちは大丈夫？	保護者にはなかなか見えづらい子どものゲーム利用の中でゲーム課金・購入や他者とのコミュニケーションのトラブルについて、具体的な事例と原因をお伝えします。最新のゲームに関わる環境等を踏まえ、子どもたちが安全安心にゲームを楽しむ上で、大人ができる注意喚起や対策方法を学びます。	一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 シニアマネージャー 横戸 健介 氏
③	15:15 ～ 16:30	フリマアプリを安全安心に利用するために	近年利用者数が増加しているフリマアプリの仕組みやサービスについてお伝えします。フリマアプリを利用する上で、子どもが取引トラブルに遭わないために、大人が気をつけるポイントを身に付けましょう。	株式会社メルカリ 政策企画 齋藤 良和 氏

《 7月26日(火)【悪質商法・金融経済・実践報告】会場:埼玉会館7B会議室 》

NO	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	悪質商法に若者はなぜ騙されるのか？	悪質商法や詐欺の存在をテレビ等を通じて知っているはずなのに、なぜ若者は騙されてしまうのか、心理学の面からお話しします。	立正大学心理学部 教授 西田 公昭 氏
②	13:00 ～ 14:30	学校向け副教材を使用した授業実践勉強会	(公財)生命保険文化センター作成の教材の活用方法をお伝えいたします。また、教材を使用するに当たり必要な周辺知識として、社会保険や生命保険の基礎的な内容を分かりやすく解説します。	公益財団法人 生命保険文化センター 生活情報室 斉藤 数弘 氏
③	15:00 ～ 16:30	【実践報告】 様々な消費者教育の実践例 ①部活動 ②通常のICT環境で実施可能な、ハイブリッドオンライン授業	①【第18回金融教育に関する実践報告コンクール(2021年)奨励賞受賞】高校生による中学生のための成年年齢引き下げトラブル未然防止啓発ポスター作成 ②ICTの授業実践が少ない学校でも可能な、ハイブリッドオンライン授業の実践について報告します。	埼玉県立三郷北高等学校 教諭 石田 実里 氏

《 7月27日(水)【法・持続可能な社会】会場:埼玉会館7B会議室 》

NO	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	弁護士との連携を探る ～成年年齢引き下げに 対応した専門家と作る授業～	消費者教育分野及び法教育において、弁護士等の専門家と学校が連携した授業の構築(家庭科・公民科等)について、事例報告および参加者との意見交換(パネルディスカッション)を行います。	埼玉弁護士会 弁護士 武藤 洋善 氏 宮崎 裕悟 氏 埼玉県立三郷北高等学校 教諭 石田 実里 氏
②	13:00 ～ 14:30	どう考える？ 食品ロス削減とSDGsのポイント	日本では年間約600万トンの食品が廃棄されており、その半分が家庭からとなっています。食品ロスの問題を解決するために自分は何ができるのか。基本的な知識から生徒と一緒に解決を目指す方法までをお伝えします。	アナザーキッチン株式会社 代表 浅倉 ユキ 氏
③	15:00 ～ 16:30	私たちの選択が未来を変える ～エシカル消費のすすめ～ ※講師がライブ配信にて講義いたします。	エシカルとは？といった概念から、世界で起こっている問題を通して、なぜエシカルという考えが今重要なのか、自身の消費行動がどう影響しているのか。世界、日本の具体的事例とともに、一人一人の暮らしに取り入れていく方法、社会とつながる方法などをお伝えしていきます。	一般社団法人エシカル協会 事務局次長 堀田 三佳 氏

《 7月28日(木)【金融経済・悪質商法・消費者教育】会場:埼玉会館7B会議室 》

NO	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	キャッシュレス入門編	キャッシュレス決済の仕組みや使用する際の注意点についてお伝えします。買い物や交通機関でキャッシュレス決済を使用する機会が多くなった今、特に若年層や高齢者がトラブルに遭わないために最低限の知識を身に付けましょう。	明治学院大学法学部講師 消費者決済研究所代表 長谷川 恭男 氏
②	13:00 ～ 14:30	18歳から大人に！ どうなる？若者をターゲットと した消費者トラブル	20歳になりたての大学生がターゲットであったマルチ商法等、今後18歳成人に迫るであろうトラブルと対策について、過去の事例を交えてお話しします。	埼玉県主任消費生活相談員 岡田 香織 氏
③	15:00 ～ 16:30	授業で活かせる！ 「資産形成」の重要ポイント (金融教育授業体験)(仮)	ライフプランが多様化している中で、「資産形成」の方法も多様化しています。先生方が金融教育の授業を行う際に活かすことができる「資産形成」のポイントを、ライフプランサポートを行う銀行の目線から、実際に提供する授業プログラムを通じてお伝えします。 (埼玉県教育局生涯学習推進課連携プログラム)	株式会社埼玉りそな銀行 りそなアセットマネジメント 株式会社

《 8月4日(木)【消費者教育・食・環境】会場:埼玉県環境科学国際センター 》

NO	時間	講座テーマ	講座内容	講師
①	10:00 ～ 12:00	SDGs達成のための 「未来を変えるエシカル消費」	持続可能な社会の実現に向けて、日頃の自らの消費行動を振り返り、エシカル消費の具体的な行動について考えます。誰もがエシカル消費を身近に考え、各学校で実践するヒントを参加者のみなさんとともに検討します。	埼玉県立蓮田松韻高等学校 教諭 池垣 陽子 氏
②	13:00 ～ 14:30	1. 埼玉県の子供の貧困と 居場所づくりについて 2. 埼玉県内に広がる子育て 応援フードパントリーの 取り組み	7人に1人の子供が貧困状態にあると言われている現状と、子供の貧困の解決策のひとつとして多様な形で広がりを見せている子供の居場所づくりについてお話しします。その中で、子育て中の生活困窮家庭を対象として食に関する支援を行う「子育て応援フードパントリー」の取り組みと活動についてお話しします。	1. 少子政策課 こどもの未来応援担当 2. NPO法人埼玉フードパ ントリーネットワーク 理事長 草場 澄江 氏
③	14:30 ～ 16:15	埼玉県環境科学国際センター での見学コース体験	環境科学国際センターでは、児童・生徒向けの環境学習の一環として、小学校や中学校の校外学習などの団体での見学をお受けしています。今回は90分間の見学を想定したコースを体験しましょう。	埼玉県 環境科学国際センター

「令和3年度セミナー参加者の主な感想」

- ・今までは自分の力で金融について学んだことを授業で行っていましたが、すごく勉強になりました。(金融)
- ・私自身ももっとSDGsについて勉強しなければならないと刺激を受けました。(持続可能な社会・SDGs)
- ・子供の視点で例示されていて、授業で考えさせる、また保護者に意識してもらうことに役立てられそうです。(ネット・スマホ)
- ・教員目線から、こんなことができると伝えていただいたことでより現場に持ち帰りやすくなりました。(実践報告)
- ・消費生活の授業の大切さを改めて実感しました。時間がない中ですが、連携した授業ができるように考えていきたいと思いました。(実践報告)
- ・現場で働いている相談員の方が、これからどうなるのかという予想や、学校ではこうしてもらいたいという方策を話していただいたところが分かりやすかったです。(消費者トラブル)
- ・世界を取り巻く食の現状を知ることができてよかったです。(食)

令和3年度
セミナーの様子



※エクセルファイルの「申込書」をダウンロードできます⇒

令和4年度 埼玉県教職員等消費者教育セミナー 申込書



埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当宛

FAX : 048-261-0962 E-mail : m4308776@pref.saitama.lg.jp

※新型コロナウイルスの状況により、一部中止若しくはオンラインでの実施となる場合もあります。
その際はメールで参加者に御連絡いたします。

記入日 令和 年 月 日

（ふりがな） 氏名	（ ）		
職業	該当するものに○を御記入下さい。 教職員（学校名： 担当教科： ） その他（ ）		
連絡先	電話		FAX
	E-mail	当センターからの連絡は原則としてメールで行います。 平日の昼間に確実に連絡の取れるメールアドレスを御記入ください。	
希望講座 <small>参加を希望する講座 全てに○を付けてください</small> <small>※8月4日(木)は、 1日通しての参加のみの 受付になります。</small>		①	②
	7/25(月)		
	7/26(火)		
	7/27(水)		
	7/28(木)		
	8/4(木)		
《講座に関する要望や講師への質問など自由記述》※御希望に添えない場合がございます。			